

あさひの子

～自分から 自分で～

自ら正しく行う子

大村市立旭が丘小学校学校だより NO.11

令和7年9月19日 校長 永富 伸介

仮設校舎での生活が始まりました

先日、ある会議の中で「はたして長崎は暑い所か？」という問いかけがありました。9月に入っても熱中症警戒アラートは発表され続けていますが、長崎県の発表数は55回で、これは全国2位となるのだそうです。ですから「長崎県は暑い」土地であるのは間違いないようです。シーハットおおむらや鈴田小、萱瀬小、東大村小、大村中をお借りする「移動体育」も始まりました。多くの子どもたちは、バス移動もあってか楽しみにしているようです。各所で、子どもたちが熱中症等にならないよう様々な御配慮をいただいています。

仮設校舎での生活が始まりました。あくまでもプレハブですので「音」「揺れ」がかなり気になります。これらが苦手な子どももいますので「そうっと」がキーワードになりそうです。また、停電等で大変ご迷惑をおかけしました。不具合がまだまだ出てきそうですが、少しずつ慣れていきます。



廊下や階段の様子です。階段には、点字ブロックの表示もあります。エレベーターも設置してありますが必要に応じて使用します。普段は給食を運ぶリフトとして使っています。



手洗い場やトイレです。洋式トイレにはウォシュレット付きです。多目的トイレも設置してあります。掃除道具や収納をこれからそろえていかねばなりません。



教室内はやや広く感じられます。更衣の際に使うカーテンが設置してあります。やはり揺れや音が気になってしまいます。移動体育の際は、マイクロバスが3台やってきます。運動場も手狭ですがあります。2学期からは昼休みを5分だけ伸ばしています。少しでも長く友達と過ごしたり、委員会活動等に取り組んだりできるようにしました。

平和集会

8月9日(土)に実施できなかった平和集会を行いました。平和祈念式典での模様を視聴し、各学年からの発表、作文発表がありました。今回もリモートで行いましたが、どの学年も静かに放送に耳を傾けていました。子どもたちの発表の中にも「平和を願う強い思い」やまずは「自分の身の回りの平和」について

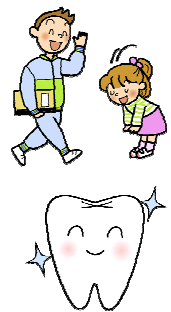


考えていくことの大切さが述べられていました。この日も全校で黙とうを捧げ、「折鶴」を合唱し、平和への誓いを新たにしました。



学校保健委員会

9月2日(水)に第1回学校保健委員会がありました。暑さ厳しい中、たくさんの保護者の方に参加していただきました。加えて、仮設校舎での開催ということで場所も大変分りにくかったことだと思います。本当にありがとうございました。会の中では本校児童の健康診断、歯科検診の状況や今年度の取組について共有しました。今年度は、自己管理能力を高めるべく早寝チャレンジシートに取り組みます。最後に学校医の



先生と学校歯科医の先生に講話をしていただきました。先生からは「あいさつの効用」を科学的な見地からお話していただきました。挨拶はコミュニケーションの入り口であることはいまでもありません。

幸せ、愛情ホルモンの分泌を促すこと、免疫力の向上につながっていること、人間関係の修復のツールとしても非常に有効であることを教えていただきました。先生からは「態癖(たいへき:癖の専門用語)」と歯の健康等の関係性についてお話していただきました。



寝相や頬杖をつく等の自分の癖や食べ物の噛み方は、歯並びの乱れや噛み合わせの不具合、顎関節症にもつながっているのだそうです。やはり、自らの癖を知り、姿勢を整え、バランスよく噛むことが大切なのですね。先生方から学校生活にも大いに生かせる御示唆をいただきました。ありがとうございました。

御協力ください

以前「歩育」についてお知らせさせていただきました。今回も同様のお願いになりますが、子どもたちの安全にも関わることで、再度お知らせさせていただきます。仮設校舎利用開始に伴って、子どもたちの通学路が大きく変わりました。赤門から出入りしますので、時間帯によっては大変込み合います。特に登校時は、旭が丘ストアから中村商店間の道路は交通量も多くなっています。特に下の図の箇所では登下校時の児童の送迎のため路上への一時停車は大変危険ですので、慎んでくださいますようお願いいたします。また、先日、木場公民館付近での路上駐車により困っているとの地域の方からの連絡も受けています。保護者の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

